



# 奉仕を通じて平和を

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長/田中 作次 2800地区ガバナー/和田 廣 ガバナー補佐/武田 秀則  
 会長/川合 賢助 幹事/金田 亮一  
 クラブ会報委員会 委員長/神崎 祐子  
 委員/堀 是治 阿部 浩一 相沢そのみ 坂入 文人 浅野 裕幸

### 第1969 回例会

2012-11/6 (火) 天気 (雨)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM12:00 川合 賢助 会長

□司会進行 (SAA)：渋谷 一男君

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

#### 会長挨拶



11月は、ロータリー財団月間です。今さら申すまでもありませんが、その使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援と貧困を救済することを通じ、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。そして我々は各基金への寄付を通じて、財政的支援をしたいと考えています。本年度の大きな事業として財団委員長から詳しく説明して戴きます。

さて、本日は、県立米沢短大の草苅信博理事に「山形県立米沢栄養大学の開学」

について卓話をお願いしております。活力ある長寿の条件に栄養、運動、交流などが挙げられ、とりわけ栄養は、高齢者にとって最も大事な要素となっております。今後、卒業生が山形県内では是非活躍され県民の健康増進に寄与して頂きたいと思っております。四年制大学の開学を心から祈念致します。

10月27日の地区大会において、出席率優秀クラブ表彰第3位の表彰を受けました (98.81%)。これは皆様一人ひとりのロータリアンとしての認識の高さを示すもので大変有難く感謝致します。今後共引き続きよろしくお願致します。



#### 幹事報告

金田 亮一 幹事

- 10月27日の地区大会多数のご参加ありがとうございました。また、長時間に亘り、最後の懇親会まで参加の会員の皆様には感謝申し上げます。この場をお借りして御礼申し上げます。
- 来週12日(月)午後6時30分から、パレスグランデールにおいて山形イブニングRC合同例会となっております。今回は、イブニングRCの主催で東日本大震災支援例会ということで、料理・デザートなどに被災地の食材を使っただき、参加いただいた会員の皆様からニコニコ1人1,000円をご協力してもらい義援金として寄付するという趣旨でございます。宜しくお願いいたします。  
また、13日(火)の例会は、12日に振替のため休会といたします。お間違いないようお願いいたします。
- 本人が伏せておいてくれということで報告しておりませんが、9月20日に県立中央病院に入院しております佐々木吉嗣会員が10月25日に退院し自宅で療養しております。もうしばらく休んでから例会に出席するという事です。本人から了解が出ましたので報告いたします。
- 今月のロータリーレートは1ドル=80円です。今月は、ロータリー財団月間となっております。レートの安い今月中に是非寄付を宜しくお願いいたします。以上幹事報告でした。

#### 委員会報告

##### ロータリー財団小委員長 菊川会長

ロータリー会費の中から毎年50ドルずつを財団に寄付しており、現在、60,000ポイント貯まっております。全会員53名が1,000ポイントでポールハリスになれるので、その手続きを取りたいと思っています。詳細につきましては、書面にてご案内致しますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

##### ニコニコBOX 伊藤 誠君

- 川合 賢助 君 先日の地区大会で各賞を受賞してまいりました。
- 長谷部成昭 君 先日、天皇陛下主催の園遊会に出席してまいりました。
- 金田 亮一 君 11月3日に県産業賞の受賞式がありいただきました。
- 三沢 寛 君 先日、最上三十三観音を完了しました。
- 布施 富将 君 先ほど地区大会での表彰を受けました。ありがとうございました。
- 武田 和夫 君 先日、広島に行って来ました。大変有意義で貴重な時間を過ごしてまいりました。
- 黒田 忠雄 君 奥様がお病気のため欠席の金森会員に代わって先日の地区大会での表彰の御礼をニコニコします。
- 宮舘 順治 君 長年の友人の卓話に感謝いたします。ありがとうございました。
- 伊藤 誠 君 先ほど地区大会での表彰を受けました。ありがとうございました。



例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F Tel.023-632-7777 Fax.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日  
山形西 山形イブニング

火曜日  
山形中央

水曜日  
山形

木曜日  
山形北

金曜日  
山形東



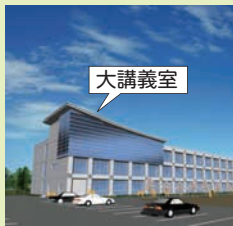
# 「山形県立米沢栄養大学(仮称)の 開学について」

公立大学法人山形県立米沢女子短期大学  
理事・事務局長・新県立大学開学準備室室長

草 苺 信 博 氏

## 新校舎の イメージ

(平成25年秋頃完成見込)



現米短校舎

総工費 約13億円 (校舎・設備・備品含む)  
3階建て 延べ床面積約5,000m<sup>2</sup>  
校舎建設企業  
後藤・置賜特定建設工事共同企業体

田中真紀子文科大臣の発言により文科省を始め関係者は大変困っているようですが、今、話題に上っている3つの大学はある一定の配慮がなされるのではないかと考えております。

米沢栄養大学の平成25年10月開学までのスケジュールを説明しますと、まず、平成25年3月に大学設置認可の申請を文科省に提出します。その後、6月に大学設置審議会の審査会(大学設置分科会、学校法人分科会)があり、経営関係、財産関係、カリキュラム関係の審査に通らなければなりません。さらに、8月頃に現地調査があり、それをクリアしてはじめて認可が下りるという流れです。すでに、今年の4月から文科省と事前の相談に入っており、月1回のペースで相談しながら細かい規定をつぶしてきております。

田中文科大臣は、審議会の分科会がほとんど大学の関係者から成っているとされていますが、4年制大学の教壇に立てる研究業績がある教授か否かの審査は大学の関係者でなければどうしてもできないことです。大学関係者が多いのにはそのような事情があります。他に学校関係者以外のメンバーも入っておりますが、それは主に学校法人分科会というところ

ろで経営状況等を審査します。

大学を作るにあたって一番大変なのは教員確保です。我々は、管理栄養士養成施設指定申請・栄養教諭1種免許認定の申請をします。そのための厚労省と文科省の審査に通るような教員は、学問はもちろんのこと臨床など実務経験の豊富な方でないとなりませんが、そのような方はそう多くはありません。すでに我々は、先生方の了解をもらっておりますが、本当に開学できるのか危惧するような問題が起こるのは困ったことです。

次に、管理栄養士と栄養士の違いについてお話しします。法律上の定義には違いはありますが、仕事の中身についてはそう違いはありません。一番の違いは免許の取り方です。栄養士の免許は、管理栄養士養成施設でも栄養士養成施設でも卒業すれば試験を受けることなく、都道府県知事の免許を得られ、取得することができます。それに対して、管理栄養士というのは、受験資格がどの施設を卒業したかによって変わってきます。実務経験管理栄養士養成施設として認定された大学あるいは専門学校を卒業すれば、実務経験がなくても管理栄養士の試験を受けられますが、栄養士養成施設の大学、短大、専門学校を卒業した場合は、栄養指導の実務経験が必要となります。我々は、この管理栄養士養成施設の認可を得るために頑張っております。そして、国家試験合格率100%を目指しておりますので、優秀な学生を得るために入試科目も厳しい選択科目となっております。

最後に、4年制大学ができることによって米沢女子短期大学がなくなるわけではないということを申し上げておきます。米短の健康栄養学科だけを4年制にするのであって、国語国文、英語英文、日本史、社会情報学科は今後も米沢女子短期大学として継続していくということを皆様にも是非、わかって頂きたいと思っております。

さらに、米短の編入学先は素晴らしく、偏差値は短大でもトップです。

これからも米沢女子短期大学と山形県立米沢栄養大学をよろしくお願いいたします。

### ○本日出席・前回修正出席

出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力をお願いします！

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本 日	52名		33名	
前回修正	52名	44名	44名	100%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形北) 伊藤 誠 (山形東) 鈴木 利明	鈴木 利明 阿部 浩一	太田 昭一 菊地 賀治	

### 高梨和夫会員 今日のつゆやき



大学問題、  
どうなるか  
心配だな～……